

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	図師学童保育クラブ		
施設概要	【所在地】町田市図師町239-19(図師小学校敷地内) 【開設年月】2009年 【開所日時】月曜日～土曜日／8時～19時 【建物面積】延床面積 288.29㎡ 【建物構造】鉄筋コンクリート造 平屋建て 【児童数】103名(2024年4月1日時点)		
設置目的	小学校に就学している児童で家庭において、保護者の適切な保護を受けられない者に対して組織的に指導を行い、もって学童の事故防止と心身の健全な育成を図るため		
設置根拠法令・条例	児童福祉法、町田市学童保育クラブ設置条例		
所管部課	子ども生活部児童青少年課	問合せ先	042-724-2182
施設ホームページURL	https://www.machida-gakudou.com/index.html		

(2)指定管理者

指定管理者名	特定非営利活動法人 町田市学童保育クラブの会	法人番号	8012305001202
指定管理者所在地	町田市中町1-19-5		
指定期間	2024年4月1日～2029年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)クラブに入会した学童の保育に関する業務・・・余暇・生活・学習・安全指導、おやつの提供等 (2)クラブに入会した学童の特別保育に関する業務・・・特別保育の利用承認、賦課及び徴収等 (3)管理施設及び設備の維持管理に関する業務・・・施設の保守・管理、修繕等 (4)前各号に規定したもののほか、市長が指定した業務・・・市への報告業務、利用者アンケートの実施等		
利用料金制	☐ 該当 ☒ 併用 ☐ 非該当	選考方法	☒ 公募 ☐ 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
市内の福祉施設より物品等の購入を年3回以上行う	毎年度	紅花、花の苗、弁当等を市内の福祉施設5団体より購入した。
研修参加の平均回数を年10回以上とし、支援員の資質の向上を図る	毎年度	13.4回以上、オンラインと対面にて参加し、支援員の資質向上に努めた。
環境教育としてSDGsの取り組みや町田市の「みちピカ町田」、「ごみと環境の出前講座」等の活動を行う	毎年度	SDGsの書籍を紹介し、子ども達とごみの分別や少なくする取り組みを行った。

3. 昨年度の課題

内容	特になし
----	------

4. 総合評価及び所見

総合評価	C	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	利用者満足度調査について、全体及びサービス・施設管理面において、ともにB評価の基準を満たす90%以上と、一定以上のサービスを提供していると判断できる。 研修の平均受講回数はA評価の基準を超える13.4回であり、積極的に職員の能力向上に取り組んでいると判断できる。 一方で、業務履行状況・財務状況は、(1)指定管理業務の履行状況の確認における情報管理の項目について、FAXの誤送信による個人情報流出事故が発生したため、要求水準を満たしていないと判断した。 なお、本件については、個人情報を含む書類の提出の際には事務局と該当クラブのみがアクセス可能なフォルダに提出するなど改善策を実施し、徹底することを市が確認した。 以上のことから、総合評価を「C」とした。	

【評価対象年度 2024年度】

指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	・子どもアンケートを実施し子どもの率直な意見を取り入れながら保育環境の整備や遊具の導入を行った。また、当法人が運営する13クラブの合同行事を高学年が主体となってオンラインで企画し、当日は司会進行も務めクイズやゲームを実施した。 ・安全計画を基に、施設管理・児童への安全指導・保護者への周知を行った。また、業務継続計画を策定した。次年度以降、定期的に見直しを行う。 ・子どもの居場所事業は、小学4年生から中学生を対象にした企画を2回実施し、地域を超えた友達との出会いや関わりの機会となった。 ・女性活躍推進法に基づき一定基準を満たし、女性の活躍促進に関する状況などが優良な企業を認定する「えるぼし認定企業(3段階目)」の認定をうけた。 ・入退室管理システムを導入し、児童の入退室管理や保護者との相互連絡、メールでの情報共有など児童の安全性や保護者の利便性の向上を図った。今後は各種おたより等の配布を実施していく。 ・職員のメンタルヘルス対策として外部相談窓口を設け、健康管理に努めた。 ・職員教育に力を入れ、法人常勤研修として外部講師による「職員のマルチリートメント」「子ども主体の保育」をテーマに研修を行った。 ・市内の福祉施設、特に近隣の大賀菰絲館から紅花からを購入し花束作り、お正月飾りを購入し、施設へお礼の手紙を書いて送る交流を続けている。また毎年、夏休みには市内の福祉施設から弁当やパンを購入した際に、福祉施設やそこで働く障がいを持つ方の理解を深めるため、子ども達に話をしている。 ・研修参加の平均回数は前年度の10.8回から13.4回と研修の参加の機会を増やし、支援員の資質向上に努めている。 ・そよかぜ号の出張貸し出しも3年継続している。子ども達が学年毎順番で貸し出しを行っているが心待ちにしている。SDGsの関連書籍も借りて子ども達に帰りの会で紹介したり、学習の時間に読んで知識を深めている。 ・保護者会との共催行事として3年目を迎えた大谷里山農園での里山体験は親子だけでなく、保護者同士の交流の場とし好評であり、今後も継続して開催していく。 ・町田市放課後子ども教室事業まちとの運営協議会への参加や合同避難訓練(地震)を実施した。
-------------------------------	--

【評価対象年度 2024年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】 2024年9月2日～10月13日(42日間) 【登録児童数】 95名(調査月1日時点) 【配布枚数】 95枚 【回答数】 84枚 【回収率】 88.4% 【調査方法】 (配布方法)ICTシステムを活用してメール配信、またはアンケート用紙の配布 (回収方法) web回答またはクラブ内のポストにアンケート用紙を投函
------	---

指標1	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度 (全体満足度)	(全体満足度の項目において、満足・やや満足とつけた割合) A: 95%以上 B: 75%以上～95%未満 C: 75%未満	97.8%	92.8%	B	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
目標値(当初)	97.8	97.8	97.8	97.8	97.8
目標値(変更後)					
実績値	92.8				

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度 (全体満足度以外)	(全体満足度以外の9項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合の平均) A: 95%以上 B: 75%以上～95%未満 C: 75%未満	93.6%	90.8%	B	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
目標値(当初)	93.6	94.0	94.4	94.7	95.0
目標値(変更後)					
実績値	90.8				

指標3	評価基準	目標	結果	評価	
研修参加回数	(常勤職員の市及びその他関係機関主催研修会回数の平均) A:10回以上 B:2回以上10回未満 C:2回未満	10.0回	13.4回	A	
指定期間内における実績(単位:回)					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
目標値(当初)	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
目標値(変更後)					
実績値	13.4				

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
B	利用者満足度においてB評価の基準を満たす75%以上の保護者が「満足」または「やや満足」と回答しており満足度は要求水準に達していた。保護者からも一定以上の満足度を得られていることから、適正な運営が行われていると判断できる。アンケート回収率は75%を超えており、利用者意見の収集に取り組んでいたと判断できる。研修の平均受講回数は13.4回とA評価の基準を超えており、積極的に職員の能力向上に取り組んでいると判断できる。町田市主催研修に参加するだけでなく、運営法人やクラブ内研修等を積極的に実施していることも評価できる。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2024年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
施設運営	放課後児童クラブ運営方針・事業計画等に基づく保育の実施	放課後児童クラブ運営方針及び各計画に基づく事業の実施	事業を適切に実施していることを「年間計画」及び「実施報告書」で確認した。	適
	保護者・利用者への平等な取り扱い	保護者・利用者への平等な取り扱いの実施	保護者・利用者への平等な取扱いを「学童保育クラブ入会のしおり」及び「児童ケース記録」等で確認した。	適
	保護者への情報提供	お便りや広報誌の配布又はHP・メール配信等での情報発信	保護者へ適切に情報提供をしていることを「おたより」等で確認した。	適
情報管理	個人情報保護体制	個人情報保護体制の整備及び更新、個人情報の適切な管理	FAXの誤送信による個人情報流出事故が発生し、FAXの確認の体制に問題があったため否とする。	否
	情報公開体制	情報公開体制の整備及び更新	情報公開体制が整備、更新されていることを「文書管理規定」で確認した。	適
安全管理	避難訓練の実施	火災、地震、防犯、交通安全に関する訓練を年2回以上実施。	火災、地震、防犯、交通安全に関する訓練を年2回以上実施していたことを「事業報告書」で確認した。	適
	安全計画及び業務継続計画	安全計画及び業務継続計画に基づく保護者・職員周知、見直し	安全計画及び業務継続計画で保護者や職員に対する周知の計画があることを確認した。	適
	子どもの体調不良や事故に対する備え	事故防止の取組、事故等発生時の対応手順の整備及び更新	子どもの体調不良や事故等に対する対応手順が整備されていることを「緊急時対応マニュアル」で確認した。	適
人的安定性	職員の適切な配置	業務仕様書に基づく配置	適切に職員が配置されていたことを「育成日誌」及び「シフト表」で確認した。	適
	職員研修の実施	職員全員の年2回以上研修の受講	年2回以上、職員研修を受講していたことを「研修記録」で確認した。	適
地域貢献	地域団体との連携	地域での社会活動等への参加	地元団体と連携した行事等を実施していたことを「事業報告書」等で確認した。	適
	まちともの連携	放課後子ども教室「まちとも」運営協議会への参加	放課後子ども教室「まちとも」運営協議会へ参加していることを「事業報告書」等で確認した。	適
配環境	環境負荷軽減の取り組み	提案内容の実施	環境負荷低減に向けた取り組みを実施していたことを目視で確認した。	適
業務仕様書	施設物品の管理	年1回現況確認の実施	施設物品が適切に管理されていることを「物品台帳」等で確認した。	適
	その他	指定書類の期間内提出及び指定頻度での施設点検の実施	書類の提出や施設点検が適切に実施されていることを「安全点検チェックリスト」等で確認した。	適

(2) 業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
会計経理	会計経理事務	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2024年11月27日に同一法人が管理する金井学童保育クラブでモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
労働条件	労働条件	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2024年11月27日に同一法人が管理する金井学童保育クラブでモニタリングを実施し、就業規則等の項目で「不適」であったが、年度中に是正されたことを確認したため「適」とする。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
否	(1) 指定管理業務の履行状況の確認における情報管理の項目について、FAXの誤送信による個人情報流出事故が発生したため否と判断した。また、本件については、改善通告し、再発防止策を講じさせた上で、厳重注意とした。

【評価対象年度 2024年度】

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

年度		2024		2025			2026		
項目		予算	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算
収入	指定管理料	44,214	39,295		0			0	
	特別育成料	621	501		0			0	
	雑費	0	2		0			0	
	計	44,835	39,798	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	37,974	34,022		0			0	
	精算対象経費(人件費以外)	2,250	1,504		0			0	
	管理費	941	2,307		0			0	
	運営費	949	530		0			0	
	間接経費	2,721	2,904		0			0	
	計	44,835	41,267	0	0	0	0	0	0
総計(収入-支出)		0	-1,469	0	0	0	0	0	0

年度		2027			2028		
項目		予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算
収入	指定管理料		0			0	
	特別育成料		0			0	
	雑費		0			0	
			0			0	
	計	0	0	0	0	0	0
支出	人件費		0			0	
	精算対象経費(人件費以外)		0			0	
	管理費		0			0	
	運営費		0			0	
	間接経費		0			0	
	計	0	0	0	0	0	0
総計(収入-支出)		0	0	0	0	0	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2024	2025	2026	2027	2028
経常利益率	1.6				
負債比率	64.1				

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	決算書により、指定管理業務に関わる収支については主に人材紹介手数料増額によりマイナスとなった。 また、法人の経常利益率がマイナスになっておらず、負債比率が100%を下回っていることから、今後も適切な施設運営が可能であると考え。